

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
共通総合科目	1000～1007	キャリアデザイン	奈良 玲子	1年	2	海外留学、及び外資系航空会社での勤務経験を有する。	企業での経験を生かして女性のキャリア構築のためのプロセス、手段、あるいは現今の大学での学びの方向性などについて実例を示し教授する科目である。
共通総合科目	1109	こんにちの文化	江良 智美	1年	2	アパレル企業での経験、舞台衣装分野において、デザイナー、制作担当としての活動経験がある。	現代日本のポップカルチャーについて、制作の視点もふまえ、多角的に講義する。
共通総合科目	1116・1117	手書き文字の世界	吉山 さやか	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1118・1119	漢字・かな文字の変遷	三根 良治	1年	2	高等学校の書道教諭として、また、書家として指導経験を有する。	共通教育科目として日本の文化である書表現の魅力を伝え体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1200・1201・1202	日本国憲法	日野 勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力(リーガルマインド)を身につける。
共通総合科目	1203・1204	憲法と人権	日野 勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力(リーガルマインド)を身につける。
共通総合科目	1207・1209	経済の仕組み	加藤 将貴	1年	2	会計事務所における実務経験	本講義で学んでいることが実社会でどのように活用され、ヒト・モノ・金がどのような動きをしているのかについて、具体的に説明します。
共通総合科目	1217・1218	家族と福祉	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する	実務経験を生かして社会福祉の制度や援助についての授業を行う。
共通総合科目	1303・1304	ファッションの文化	織田 奈緒子	1年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作の実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して講義を行う。
共通総合科目	1305・1306・1307	色彩の科学	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験	経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
共通総合科目	1311	社会福祉の展望	二宮 祐子	1年	2	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・養護学校教諭・専門社会調査士の資格を有し、保育所・障害児施設・児童発達支援センターで勤務経験がある。	事例を積極的にとりあげ、理論や制度と結びつけながら、実践現場の現状と課題を具体的に示す。
共通総合科目	1312	加齢と高齢者の科学	矢野 明宏	1年	2	高齢者全般の相談機関・施設での経験で得た知見を紹介していく。	学生が自分事として高齢社会について具体的に考えることができるように配慮していく。
共通総合科目	1316・1317	化学	鬘谷 要	1年	2	企業で有機合成化学の研究開発業務に従事した	経験を活かして様々な化学物質がどのように設計され生産され日常に役立っているかを説いている。
共通総合科目	1318	数理と発想	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務および計算化学に従事した	経験を活かし高等数学が現代の生活にコンピュータを介して非常に役立っていることを紹介している
共通総合科目	1319・1320	看護の知識	竹内 久美子／河村 秋／ 寛 亮子／桑原 里実	1年	2	医療機関等での実務経験を有する	看護実践経験の中で得た具体的なエピソード等を含めて教授する
共通総合科目	1400	社会貢献と実践	湊 久美子／奈良 玲子	1年	2	海外留学、外資系航空会社における勤務経験を有する。	社会における社会貢献の現状、立場、そして実践を勤務経験を踏まえて教授する。
共通総合科目	1412・1413	現代の教育	菱田 隆昭	1年	2	中学・高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に理解を深める授業を行う
共通総合科目	1416・1438	生命と医療の倫理	加藤 文代	1年	2	小児科医として、病院勤務の実務経験を有する。	臨床現場で実際に経験した生命倫理について具体性・実践性をもった教育としたいと考える。
共通総合科目	1417・1439	女性と美容	金子 健彦／佐藤 潔	1年	2	(金子)皮膚科の臨床医の実務経験を有する (佐藤)皮膚の基礎研究の実務経験を有する	実務経験・実務研究を生かして、病態と基礎医学的側面を解説する。
共通総合科目 集計					38		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
日本文学文化学科	2000	日本文学文化セミナー	吉井 美弥子	1年	1	言語コーパス設計・構築の経験(間淵) 書家としての制作・活動の経験(吉山)	文学・言語学におけるデータ活用方法を指導(間淵) 書における表現の真髄と歴史を指導(吉山)
日本文学文化学科	2030	中国書道史Ⅰ	井上 清徳	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2031	中国書道史Ⅱ	井上 清徳	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2032	日本書道史Ⅰ	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員	その経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2033	日本書道史Ⅱ	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員	その経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2034	書表現(文房四宝)	吉山 さやか	1年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2035	文字学	河西 護	2年	2	書家であり、書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2036	古筆学	湯澤 聡	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員	その経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2040	マスコミジャーナリズム論	石川 徳幸	1年	2	出版社における実務経験	マスコミ企業に関わる具体的な事例を説明するなど、授業に反映させている。
日本文学文化学科	2041	情報コミュニケーション	鹿島 千穂	1年	2	放送局アナウンサーの経験を有する	現場での取材経験や情報発信者としての視点を生かし、情報の正しい受信方法と効果的な発信方法について、実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	5110	博物館概論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館に学芸員として勤務した実務経験を有する	実務経験を活かして博物館の全体的な概説、および現代社会における博物館の現状や課題を具体的に解説する。
日本文学文化学科	5112	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館に学芸員として勤務し、資料データの管理や文化財記録映像制作に関わった実務経験を有する	実務経験を活かして、博物館における情報機器の活用実態や情報公開に関わる法規を解説する。
日本文学文化学科	2063	書写Ⅰ	吉山 さやか	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2064	書写Ⅱ	吉山 さやか	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2065	楷書法	井上 清徳	1年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、楷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2066	かな書法Ⅰ	湯澤 聡	1年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員	その経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2067	行書法	吉山 さやか	2年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、行書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2068	漢字かなまじり書法	中村 拓也	2年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、漢字かな交じり書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2069	ファインアート	中村 威久水	1年	2	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍	洋画家・商業画家の経験とノウハウを生かして新しい技法や素材への応用も視野に入れつつ、具象表現における実技の基礎と理論的思考方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2070	マンガ創作基礎	飯島 明子	1年	2	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2071	デッサン基礎	中村 威久水	1年	1	国内外の展覧会への出展し洋画家としての作家活動	欧州の美術指導を参考とした教育内容を取り入れ、初心者からの実技授業を実践的な経験値から取り入れる。
日本文学文化学科	2072	創作の基礎	仁藤 潤	1年	1	映像制作の現場において、撮影、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2073	コンピュータ・アート基礎	仁藤 潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
日本文学文化学科	2074	表現実践演習 I	秋元 紀子	2年	2	舞台、映画、テレビ、ラジオなどに出演。1998年より「秋元紀子ひとり語り」の公演を続けている。	これまでに出演した経験を話し、エンターテインメントの素晴らしさと同時にいかに努力とコミュニケーション能力の必要性を説く。
日本文学文化学科	2083	書誌学 I	田代 圭一	3年	2	貴重な古典籍や古文書を多く所蔵する宮内庁書陵部で文献調査や資料保存に従事。	業務を通じて得た知見や経験を話すことにより、具体的で実践的な教育を行う。
日本文学文化学科	2084	書誌学 II	田代 圭一	3年	2	貴重な古典籍や古文書を多く有する宮内庁書陵部で文献調査や資料保存に従事。	業務を通じて得た知見や経験を話すことにより、具体的で実践的な教育を行う。
日本文学文化学科	2098	日本語学特殊演習 I	間淵 洋子	3年	2	話し言葉、書き言葉、歴史資料のコーパス(言葉のデータベース)の設計・構築に携わった	データを用いた日本語研究の方法について実践的に授業を行う。
日本文学文化学科	2102	草書法	三根 良治	3年	2	高等学校の書道教諭、書家として指導経験を有する。	専門教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、自分自身の書を理解させる。
日本文学文化学科	2103	書論	河西 護	3年	2	書家であり、書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2104	鑑賞	中村 拓也	3年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2105	隷書法	井上 清徳	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、隷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2106	篆書法	井上 清徳	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また高等学校教員としての実務経験を有する	書家の経験や実務経験を生かして学書の方法論にしたがい、篆書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2107	かな書法 II	湯澤 聡	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2108	創作かな	湯澤 聡	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かしてかな作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2109	創作漢字	井上 清徳	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員	その経験を生かして漢字作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	5113	博物館資料論	小野 真嗣	3年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして資料の調査から活用に至るまでの具体的な方法を指導する科目である。	博物館資料に関する理論と実践の両面からアプローチする教育を行う。
日本文学文化学科	5114	博物館展示論	奥田 環	3年	2	大学博物館の職員を兼任している。	その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2124	国語科教育論 I	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する	実務経験を生かして国語科の課題について対応できる知識・技能を修得させるため実践演習等を通して指導する科目である。
日本文学文化学科	2125	国語科教育論 II	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有した教員	その経験を生かして具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての教材研究能力と実践的指導力とを修得させる科目である。
日本文学文化学科	2126	国語科教育法 I	大塚 千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する	実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる科目である。
日本文学文化学科	2127	国語科教育法 II	大塚 千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する	実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる科目である。
日本文学文化学科	2128	書道科教育法 I	吉山 さやか	3年	2	高等学校芸術科(書道)教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科(書道)教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2129	書道科教育法 II	吉山 さやか	3年	2	高等学校芸術科(書道)教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科(書道)教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2150	篆刻・刻字	河西 護	3年	2	書家であり、書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい篆刻の技法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2151	法帖題跋	中村 拓也	3年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
日本文学文化学科	2153	書道特殊演習Ⅰ	井上 清徳	3年	1	書家であり、また書に関する研究を行っている。	経験を生かして倣書について理論と実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2154	書道特殊演習Ⅱ	井上 清徳	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして書における創作について理論と実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2170	アニメーション学	仁藤 潤	3年	2	アニメーション制作の現場において撮影の経験を有する	アニメーション制作現場の経験から、現場で行われる具体的な知識を踏まえ解説を行う。
日本文学文化学科	2171	デジタル・ゲーム学	山本 貴光	3年	2	コーエー(現コーエーテクモゲームス)とモブキャストゲームスでゲーム開発(企画・プログラム・プロデュース・教育)に従事し、専門学校や東京工芸大学でゲームデザインやゲーム学の教育に携わった経験	ゲームのプレイヤーに加えて、クリエイターと教育者の観点から、デジタルゲームについて多角的・実践的に講義します。
日本文学文化学科	2173	現代アート論Ⅰ	仁藤 潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2174	現代アート論Ⅱ	仁藤 潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2175	ポピュラーカルチャーⅠ	仁藤 潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2176	ポピュラーカルチャーⅡ	仁藤 潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2178	マンガ創作応用	飯島 明子	3年	1	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2179	デッサン応用	中村 威久水	3年	1	国内外の展覧会への出展し洋画家としての作家活動	欧州の美術指導を参考とした教育内容を取り入れ、初心者からの実技授業を実践に対応可能なモノとする。
日本文学文化学科	2180	デザインアート	仁藤 潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	上記の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。基本的な知識を踏まえて、実践的な内容とする。
日本文学文化学科	2181	コンピュータ・アート応用	仁藤 潤	3年	1	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2182	油彩画応用Ⅰ	中村 威久水	3年	1	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍	洋画家・商業画家の経験とノウハウを生かして油彩画の実技制作とその応用方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2183	油彩画応用Ⅱ	中村 威久水	3年	1	洋画家として数々の受賞歴と展覧会歴を有し、商業画家としても活躍	洋画家・商業画家の経験とノウハウを生かして油彩画の実技制作とその応用方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2184	立体造形	小松 優子	3年	1	造形作家として活動し、国内外で多くの展覧会歴を有し、また米国の大学での教歴も有する	経験とスキルを生かして立体造形表現の実技を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科 集計					110		
人文学部 日本文学文化学科(共通総合科目+専門教育科目) 総計					148		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
心理学科	2302	臨床心理学概論	田中 佑樹／矢口 大雄 ／酒井 久実代	1年	2	公認心理師あるいは臨床心理士として心理学的支援を行ってきた経験のある教員による講義科目である。	実務経験を活かして、心理学的支援の事例を取り入れながら、臨床心理学の基礎を解説する。
心理学科	2308	臨床心理演習（心理演習）	酒井 久実代／高梨 一彦 ／田中 佑樹／矢口 大雄 ／佐瀬 竜一	3年	2	臨床心理士／公認心理師として心理支援を行った経験のある教員による心理演習科目である。	心理学的支援の経験をもとに、コミュニケーション、心理検査、心理面接等を体験的に理解できるように授業を行う。
心理学科	2315	心理学演習 I G	田中 佑樹	3年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、認知行動療法の理論と実際に関して解説する。
心理学科	2323	心理学演習 II G	田中 佑樹	3年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、実践に還元しうる研究計画を立案できるように指導する。
心理学科	2334	ストレス心理学	生越 由夏	1年	2	産業組織(企業・行政等)における心理職としての支援業務経験を有する。	ストレスセルフケアの実践力習得に向けた授業を行う。
心理学科	2335	知覚・認知心理学	小沢 哲史	1年	2	病院において主に高次脳機能患者の知能検査や記憶検査、リハビリテーションに従事し、その経緯や結果をまとめて報告した。	人間の知覚や認知、記憶が生物学的基盤のもとにきわめて精妙であると同時に錯覚や誤りが多く、時に壊れやすいものであることを伝える。
心理学科	2344	心理学的支援法 I	酒井 久実代	2年	2	臨床心理士／公認心理師として心理学的支援の経験を有する教員による講義科目である。	実務経験を活かして心理学的支援法の基礎的な理論について解説する。
心理学科	2346	青年心理学	池田 幸恭	2年	2	中学校での相談員経験を有する	経験を生かして学校現場等の事例も踏まえ、青年期の心理と発達についての授業を行う。
心理学科	2347	教育・学校心理学（教育）	田口 久美子	2年	2	学童保育所での障害のある子どもへの発達相談	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する
心理学科	2348	心理学的支援法 II	矢口 大雄／田中 佑樹 ／酒井 久実代	2年	2	公認心理師・臨床心理士としてカウンセラー経験を有する教員による講義科目である。	カウンセラーとしての経験を生かして、心理学的支援に関する授業を行う。
心理学科	2349	心理的アセスメント	酒井 久実代／矢口 大雄	2年	2	臨床心理士／公認心理師として、心理的アセスメントの経験を有する教員による講義科目である。	心理検査の体験を含め、心理的アセスメントの基本について解説する。
心理学科	2353	社会・集団・家族心理学（家族）	矢口 大雄	3年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関・教育機関において、家族療法の実践を経験	経験を活かして家族心理学の基礎を教える科目である。
心理学科	2354	成人・老年心理学	矢口 大雄	3年	2	臨床心理士として、認知機能検査を高齢者に実施した経験を有する	経験を活かして成人・老年心理学の基礎を教える科目である。
心理学科	2355	障害者・障害児心理学	田口 久美子	3年	2	学童保育所において、障害のある子どもに対し発達相談を行っている。	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する
心理学科	2356	教育・学校心理学（学校）	酒井 久実代	3年	2	臨床心理士・公認心理師の資格を持ち、教育分野でのカウンセラーの経験を有する教員による講義科目である。	カウンセラーとして経験した事例などを取り上げながら、教育現場で生じている課題とその支援について解説する。
心理学科	2359	健康・医療心理学	田中 佑樹	3年	2	医療機関等において公認心理師としての実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、保健医療分野における公認心理師の活動の実際に関して解説する。
心理学科	2360	福祉心理学	徳山 美知代	3年	2	公認心理師・臨床心理士として児童養護施設や女性支援施設における心理職や自殺予防の研修会講師などを務めた。	福祉領域における心理支援について、実践現場の状況に即した授業を行う。
心理学科	2361	ビジネス・スキル	生越 由夏	3年	2	企業人としての開発や営業部門での実務、及び心理職としての企業等での支援業務経験を有する	「いきいきと自分らしく働く」ためのビジネス・スキルの実践的基礎力習得に向けた授業を行う。
心理学科	2363	関係行政論	柴野 荘一	3年	2	病院・歯科診療所における歯科診療、および在宅における歯科診療の実務経験を有する	経験を活かし、実際の医療現場での具体例等を交えながら、本授業を行う。
心理学科	2364	人体の構造と機能及び疾病	片岡 岳	4年	2	経験内容: 精神科医として、精神療法を行いつつ身体的治療を主とする総合病院でリエゾン・コンサルテーション業務に従事している。	教育内容: 人体について、また心理的支援が必要な疾病について講義する。
心理学科	2365	精神疾患とその治療	片岡 岳	4年	2	経験内容: 精神科医として、精神療法を行いつつ身体的治療を主とする総合病院でリエゾン・コンサルテーション業務に従事している。	教育内容: 人体について、また心理的支援が必要な疾病について講義する。
心理学科	2366	心理学実験	市村 美帆／高梨 一彦／池田 幸恭 ／小沢 哲史／佐瀬 竜一	3年	2	病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
心理学科	2367	心理学実験事後指導	市村 美帆／高梨 一彦／池田 幸恭／小沢 哲史／佐瀬 竜一	3年	2	病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2370	発達臨床心理学実習	矢口 大雄／酒井 久実代／市村 美帆／池田 幸恭	4年	1	臨床心理士/公認心理師としてカウンセラー経験を有する教員と青年心理学、社会心理学の実践研究の経験を有する教員による実習科目である。	経験を生かして学内外の実習において、発達・臨床的な問題について、多面的・多角的に考察する力が体験的に身につけられるように指導する。
心理学科 集計					47		
人文学部 心理学科(共通総合科目+専門教育科目) 総計					85		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
こども発達学科	2500	こども発達学セミナー	矢萩 恭子/大神 優子/甲斐 万里子/金井 智恵子/上村 明/小山 朝子/コンヒョンジュ/田島 大輔/田代 和美/中村 光絵/矢藤 誠 慈郎	1年	1	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する(代表者)。	保育・幼児教育について学ぶことの意義や留意事項、こどもについて探究する面白さについて具体的に教授する。
こども発達学科	2519	こども家庭支援の心理学	植松 晃子	2年	2	子育て支援課の相談業務において保護者への支援の経験を有する	子育てをする両親の心理を理解し支援できるような視点を身に付ける
こども発達学科	2523・2524	こどもの健康と安全	熊坂 隆行	2年	2	大学病院の小児病棟看護師としての実務	経験を活かして、こどもの身体的・精神的変化に気づき、対応できるよう教授する。
こども発達学科	2525・2526	こどもの食と栄養	高橋 佳子	3年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務	その経験を活かして、保育に必要な食と栄養に関する基本的知識について指導する科目である。
こども発達学科	2527・2528	こどもと音楽Ⅰ	高島 亜生	1年	2	音楽家、作曲家、音楽大学講師として演奏会の企画、運営や作品の発表、個人レッスン等を行なった経験を有する	音楽の基礎理論を勉強しながら、最終的に何を具体的に実務研究していくか等の大きな目標を、各自が積極的に心に描けるように指導する。
こども発達学科	2529・2530	こどもと音楽Ⅱ	佐藤 温子	1年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する。経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、グループで指導する科目である。	幼児と音楽のかかわりの重要性について様々な観点から理解を深める。
こども発達学科	2531・2532	こどもと音楽Ⅲ	甲斐 万里子	2年	2	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2533～2548	器楽演習Ⅰ	甲斐 万里子/入江 薫子/小野 綾香/藤原 久子/佐藤 温子/増田 桃香/佐藤 季里/目戸 郁衣/明定 聡子	1年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2549～2564	器楽演習Ⅱ	甲斐 万里子/入江 薫子/小野 綾香/高島 亜生/増田 桃香/佐藤 季里/藤原 久子/目戸 郁衣/明定 聡子	1年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2565～2580	器楽演習Ⅲ	小野 綾香/増田 桃香/高橋 淳子/藤原 久子/佐藤 季里/佐藤 温子/高島 亜生/明定 聡子	2年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2581～2596	器楽演習Ⅳ	小野 綾香/増田 桃香/高橋 淳子/藤原 久子/佐藤 季里/高島 亜生/明定 聡子	2年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を活かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2597	こどもと造形	中村 光絵	2年	2	保育士として私立保育園勤務および保育所における造形指導の実務の経験を有する	経験を活かして保育者として求められる造形に関する視点や知識・技能等を指導する科目である。
こども発達学科	2598・2599	保育内容の理解と展開Ⅰ	中村 光絵/甲斐 万里子	3年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2600・2601	保育内容の理解と展開Ⅱ	中村 光絵/甲斐 万里子	4年	2	中学校における教員経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的なあそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2602	教育課程・保育の計画論	田島 大輔	2年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が計画および計画立案の遂行、全体的な計画の意味理解ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2608	こどもと環境	田島 大輔	1年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2609	こどもと言葉	矢萩 恭子	1年	1	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして乳幼児の言葉の発達過程や児童文化財に関して、実践事例に即して具体的に指導する。
こども発達学科	2610・2611	こどもと表現	中村 光絵	1年	1	保育士として私立保育園勤務の経験を有する	経験を活かして保育者に求められる子どもの表現に関する基本的な考え方についての授業を行う。
こども発達学科	2612・2613	保育内容総論	矢萩 恭子	2年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして領域の相互関連性と保育の全体構造、保育の基本に基づく保育内容の展開と保育者の援助などに関し、実践事例に則して指導する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
こども発達学科	2618・2619	保育内容（環境）の指導法	田島 大輔	3年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2620・2621	保育内容（言葉）の指導法	矢萩 恭子	1年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校など、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして乳幼児期の言葉の発達過程や、遊びや生活を通して総合的に指導する保育者の役割や援助、教材研究、指導計画の立案、および実践事例などについて指導する。
こども発達学科	2622・2623	保育内容（表現）の指導法	甲斐 万里子／中村 光絵	2年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2624	乳児保育Ⅰ	小山 朝子	2年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして3歳未満児の発育・発達を踏まえ保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技能を身につけられるよう指導する科目である。
こども発達学科	2625・2626	乳児保育Ⅱ	小山 朝子	3年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして乳児の発育・発達を踏まえた保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技術を身につけられるよう指導する科目である。
こども発達学科	2627・2628	特別支援教育・保育	金井 智恵子	3年	2	公認心理師として、医療機関で子どもや保護者の心理面の支援を行っている。	特別支援教育・保育に関わる子どもや保護者の事例検討を通じて、子どもの現状を明らかにして、対応を学ぶことが可能である。
こども発達学科	2634・2635	子育て支援演習	矢萩 恭子	3年	2	幼稚園教諭あるいは巡回相談指導など、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして保育の専門性に基づく保護者支援、子育て支援に関する内容と方法を、実践的に指導する。
こども発達学科	2636・2637	保育・教育相談の基礎	金井 智恵子	4年	2	公認心理師として子どもや保護者支援に関する実務経験を有する教員が研究や臨床を実施してきた。	事例等を通じて、子どもや保護者に対する相談援助の基本的な知識や技術について学ぶことを可能である。
こども発達学科	2638・2639	こどもの理解と援助	小山 朝子	4年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かし、子どもの理解と援助の実際について取り上げながら、そのよりよい方法や子ども理解の深まりについて検討することにつなげる
こども発達学科	2640	幼稚園実習Ⅰの指導	小山 朝子／大神 優子／田島 大輔	2年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2641	幼稚園実習Ⅰ	小山 朝子／大神 優子／田島 大輔／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	2年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2642	幼稚園実習Ⅱの指導	田島 大輔／小山 朝子	3年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2643	幼稚園実習Ⅱ	田島 大輔／小山 朝子／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2644・2645	保育所実習Ⅰの指導	小山 朝子／田島 大輔	2年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2646	保育所実習Ⅰ	小山 朝子／田島 大輔／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	3年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2650・2651	保育所実習Ⅱの指導	田島 大輔／小山 朝子／田代 和美	4年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2652	保育所実習Ⅱ	田島 大輔／小山 朝子／田代 和美／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科 集計					60		
人文学部 心理学科(共通総合科目+専門教育科目) 総計					98		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
国際学部共通	3021 3042	国際社会文化の基礎(現代経済) ／国際社会の基礎(現代の経済)	藤丸 麻紀	1年	2	国際会議の調査事務局の研究者としての経験を有する	経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う。
国際学部共通 集計					2		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
英語コミュニケーション学科	3138	外国語としての日本語Ⅰ	川崎 つぶら	3年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の1対1の授業経験を有する。	経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である。
英語コミュニケーション学科	3139	外国語としての日本語Ⅱ	川崎 つぶら	3年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の1対1の授業経験を有する。	経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である。
英語コミュニケーション学科	3153	翻訳入門	坪野 圭介	2年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有する	経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
英語コミュニケーション学科	3181	英語科教育論Ⅰ	藤吉 大介	2年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、教育現場における英語教員としての知識、技能、および観念の育成を目指す。
英語コミュニケーション学科	3183	英語科教育法Ⅰ	藤吉 大介	3年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3184	英語科教育法Ⅱ	拝田 清	3年	2	2社の高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』・『論理・表現』の教科書編集に携わってきた経験と、大手予備校講師として中高の生徒を指導し、また、特別講師として多くの高校で授業を実施	経験を活かして学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3221	英語教員養成(中高)	鈴木 誠	3年	2	教育委員会にて教育行政に関わり、英語教員や外国語指導助手の指導力向上研修の企画・運営に携わった。	その経験を生かして、中学・高校で求められる英語の指導・評価について解説するとともに学生と議論を深めていく。
英語コミュニケーション学科	3225	英語学演習	水澤 祐美子	3年	2	大学を卒業後、外資系海運会社(本社デンマーク)にて貿易実務に携わる。	英語学の該当分野(英語の変種など)において、実務経験で得た知識をもとに授業を行う。
英語コミュニケーション学科 集計					16		
国際学部 英語コミュニケーション学科(共通総合科目+国際学部共通+専門教育科目) 総計					56		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
国際学科	3304 3400	グローバル社会と文化A ／グローバル社会論	秦泉寺 友紀	2年	2	外務省専門調査員として在外公館での実務経験を有する	経験を生かして、日本文化の海外展開や人の移動などの観点を中心に、グローバル化について多角的に解説する科目である。
国際学科	3308 3407	観光文化と分析 ／パソコン社会科学入門	藤丸 麻紀	2年	2	シンクタンクで研究者としての勤務経験を有する	経験を生かして調査・研究に必要な分析方法を指導する科目である。
国際学科	3332 3409	国際協力論 ／国際協力とNGO/NPO	杉浦 功一	2年	2	国際協力を行う特定非営利活動法人(NPO)での理事の経験を有する	経験を生かして、国際協力及びそこでのNGO/NPOの活動を解説する科目である。
国際学科	3383 3446	マーケティング論 ／金融実務論	藤丸 麻紀	2年	2	観光に関わる国際会議の調査事務局の仕事に従事し、調査・分析を行い、報告書作成や受託研究を行った。	分かりやすい調査・分析・報告書作成の技術を、実例を踏まえながら伝える。
国際学科 集計					8		
国際学部 国際学科(共通総合科目+国際学部共通+専門教育科目) 総計					48		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政学部共通	4000	家政学概論	庄司 妃佐／大日 義晴／下之角 千草／桑原 里実／金指 有里佳／岡本 由希／池谷 真梨子／吉田 真知子／丸谷 充子／佐藤 有香	1年	2	社会福祉士、公認心理士、精神保健福祉士の経験を有した教員(庄司) 幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士の実務経験を有した教員(佐藤有香)	その経験を生かして生活者の視点から社会問題を捉える意義について教授する科目である。(庄司) その経験を生かして生涯の基礎を培う乳幼児期の教育・保育について概説する(佐藤有香)
家政学部共通	4001	家政学概論	庄司 妃佐／大日 義晴／ジョン ソユン／水野 一枝／金指 有里佳／岡本 由希／池谷 真梨子／吉田 真知子／丸谷 充子／大沼 良子	1年		社会福祉士、公認心理士、精神保健福祉士の経験を有する(庄司)	経験を生かして生活者の視点から社会問題を捉える意義について教授する科目である。(庄司)
家政学部共通 集計					2		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
服飾造形学科	4100	服飾造形セミナー	伊藤 瑞香／織田 奈緒子	1年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作・スタイリングの実務経験を有する。	経験を活かして、ファッションの役割や今後の展望など総合的な要素を加味して行う。
服飾造形学科	4101	服飾造形概論	織田 奈緒子	1年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作・スタイリングの実務経験を有する。	経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して講義を行う。
服飾造形学科	4103・4104	プレゼンテーション演習	鬘谷 要	2年	2	企業セミナー講師、各種審査委員としての経験を有する	訴求力のあるプレゼンテーション作成を指導する。発表者側と聴衆側双方の立場でプレゼンテーションに参加できるようになる。
服飾造形学科	4112・4208	ファッション統計学	鬘谷 要	2年	2	企業および大学附置研究所において薬剤の開発に従事し、薬剤の効果を統計学的に評価した経験を持つ。	統計学が如何に生活に役に立つか、また統計学を過信してはいけないことを説く。
服飾造形学科	4113	アパレルデザイン論	手島 由記子	2年	2	アパレルメーカーで婦人服のデザイナーとして商品企画を10年以上担当した。	ファッションビジネス(産業構造・歴史・職種・企画・コスト)と、アパレル産業におけるデザイン表現(形・色・素材)を、実務家の視点からわかりやすく解説する。
服飾造形学科	4116	アパレルグラフィック実習	鬘谷 要	3年	1	企業および大学付置研究所で計算化学(分子モデリングと描画)に従事した	経験を活かしコンピュータグラフィックスの基本から応用までを指導している
服飾造形学科	4117	アパレル企画論	森本 美紀	2年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画からマーケティング、ブランディング、販売促進を行い、また海外SPA企業のバイヤーとして日本のマーケットに促した商品の買い付けを行った。	商品企画で実際に使用した資料を提示しながら、現場で体験したやりとりを共有し、臨場感のある授業を行う。
服飾造形学科	4118	アパレル企画実習	森本 美紀	3年	1	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとして、ブランドの構築、シーズンテーマの設定、素材・カラー選定、店舗設計など行った。	実務経験を生かして情報収集・分析やトレンド分析、マーケット分析を基にどのように商品企画しているか事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4119	ファッションコーディネート概論	森本 美紀	2年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する	実務経験を生かして、年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4120	ファッションコーディネート演習	森本 美紀	3年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4121	マーケティング	森本 美紀	3年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして新規ブランド立ち上げの実務経験を有する。	実務経験を生かしてどのようにマーケットを分析するべきか、事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4122	色彩学	鬘谷 要	3年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
服飾造形学科	4123	服飾造形総合演習A	織田 奈緒子／下之角 千草	3年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等の総合的な要素を加味して講義を行う。
服飾造形学科	4124	服飾造形総合演習B	森本 美紀／伊藤 瑞香／ジョン ソユン	3年	2	ファッション業界での、生産担当、マーチャンダイザー、バイヤーなどの長年の実務経験を有する	実務経験を生かしてファッションビジネスについて現状の問題点を抽出し、商品企画・生産・販売についての現状を紹介する。(森本)
服飾造形学科	4125	ファッションビジネス英会話	森本 美紀	4年	2	スペインのSPAブランドの日本支社のバイヤーとして現地での商品買い付けや日本のマーケット向けの商品企画の提案の交渉を英語で行った。	実務経験を生かし、ファッションビジネスで使える英会話をわかり易く解説していく。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
服飾造形学科	4126	衣装ディスプレイ	森本 美紀	4年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして、理想的な店舗の展開に応しい事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4140・4141	アパレルCAD実習Ⅰ	下之角 千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザインパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4142・4143	アパレルCAD実習Ⅱ	下之角 千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザイナーパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4144・4145	アパレル生産実習Ⅰ	下之角 千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正。量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4146	アパレル生産実習Ⅱ	下之角 千草	3年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正、量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4150・4151	ニードルワークA	高橋 良子	3年	1	私立大学情報教育協会等の委員や複数のコンテストの審査員等も務める。	大学の授業での情報機器の活用や、長年教育現場で培ってきた教育方法を実践に生かし、審査員の経験からは学生作品の感性を高め技術習得させる。
服飾造形学科	4152・4153	ニードルワークB	高橋 良子	3年	1	私立大学情報教育協会等の委員や複数のコンテストの審査員等も務める。	大学の授業での情報機器の活用や、長年教育現場で培ってきた教育方法を実践し、審査員の経験からは学生作品の芸術性を高め、技術習得させる。
服飾造形学科	4161	被服繊維学	鬘谷 要	1年	2	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の性質、合成法や分析法、また生産について解説している
服飾造形学科	4162・4163	繊維学実験	鬘谷 要	1年	1	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の合成や分析法を説くのに、また実験の手技を指導している
服飾造形学科	4175	ファッションビジネスの世界	森本 美紀/伊藤 瑞香	1年	2	ファッション業界での、生産、商品企画、営業など実務経験を有する	経験を生かして、素材メーカーの生産担当、アパレル企業のMD、百貨店のバイヤー等実務経験者をゲスト講師に招き、業界の現状を紹介する。
服飾造形学科	4176	消費生活論	森本 美紀	2年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画からマーケティング、ブランディング、販売促進を行い、また海外SPA企業のバイヤーとして日本のマーケットに促した商品の買い付けを実施した。	マーチャンダイザー、バイヤーとしての職務を遂行する中で、実際に遭遇したトラブルなどを事例として紹介する。
服飾造形学科	4177	ファッション販売論	森本 美紀	3年	2	アパレルブランドの百貨店、専門店への出店において販売員に対し、接客の指導を行った。	経験を生かして販売員としてどのような技術と商品知識を持つべきかを解説する。
服飾造形学科	4502	家庭看護	藤井 美穂子/竹内 久美子/石川 紀子/寛 亮子	3年	2	看護師、保健師、助産師として全戸訪問や家庭訪問による看護ケア経験を有する。	実務経験を活かし、家庭における心身の健康増進を目的とした看護を教授する科目である。
服飾造形学科	4506・4661	家庭電気・機械と情報処理	鬘谷 要	3年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務(非常勤)	経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
服飾造形学科 集計					48		
家政学部 服飾造形学科(共通総合科目+家政学部共通+専門教育科目) 総計					88		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
健康栄養学科	4300・4301	公衆衛生学Ⅰ	熊谷 優子	1年	2	厚生労働行政官(獣医師)として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようになるための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4302・4303	公衆衛生学Ⅱ	熊谷 優子	2年	2	厚生労働行政官(獣医師)として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようになるための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4304・4305	公衆衛生学Ⅲ	熊谷 優子/小野 太一	4年	2	厚生労働行政官として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようになるための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4310・4311・4312	解剖生理学実験	加藤 文代	2年	1	小児科医として、病院勤務の実務経験を有する。	臨床現場で必要となる基本的な身体の構造と機能を習得できるように授業を行う。
健康栄養学科	4313	栄養有機化学	本 三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	経験を生かして生体を構成する有機化合物についての授業を行う。
健康栄養学科	4314・4315	生化学Ⅰ	本 三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	経験を生かして摂取した栄養素の細胞内での代謝についての授業を行う。
健康栄養学科	4316・4317・4318	生化学実験Ⅰ	鈴木 敏和	2年	1	生化学研究に携わる研究機関研究員として実務経験を有する。	基本的な生化学実験の技術がどのように栄養学や食品衛生管理者・監視員の実務と関連しているかをイメージできるように授業を行う。
健康栄養学科	4319・4320	生化学Ⅱ	鈴木 敏和	2年	2	生化学研究に携わる研究機関研究員として実務経験を有する	基本的な生化学の知識がどのように栄養学の理解へと結び付くかをイメージできるように授業を行う。
健康栄養学科	4321・4322・4323	生化学実験Ⅱ	鈴木 敏和	2年	1	生化学研究に携わる研究機関研究員として実務経験を有する。	基本的な生化学実験の技術がどのように栄養学研究や食品衛生管理者・監視員の実務と関連しているかをイメージできるように授業を行う。
健康栄養学科	4324・4325	疾病の成り立ちⅠ	原 光彦	2年	2	小児科専門医、スポーツドクター、日本アレルギー学会専門医として、現在も診療を継続している。	実際に医療機関で行われている、各種疾患の診断や病態理解のための、必要な検査及び、検査結果の読み方なども解説したい。
健康栄養学科	4326・4327	疾病の成り立ちⅡ	加藤 文代	2年	2	小児科医として、病院勤務の実務経験を有する	管理栄養士として現場で必要となる基本的な医学知識を習得できるように授業を行う。
健康栄養学科	4330	運動生理学	湊 久美子	3年	2	社会体育の現場で実施している健康・運動指導やアスリートを対象とした栄養教育の実務経験を有する	運動生理学的背景をもとに健康や生活習慣病予防と運動習慣に関する授業を行う
健康栄養学科	4331・4332・4333	運動処方論実習	永澤 貴昭/原 光彦	4年	1	病院、クリニックで管理栄養士として、栄養および運動の指導の経験を有し、さらにはスポーツ現場でスポーツ栄養士としてアスリートへの栄養教育業務経験を有する	健康指導に携わる管理栄養士を養成するための授業を行う。
健康栄養学科	4351・4352・4353	調理学実習	松井 幾子/柳澤 幸江	2年	1	病院給食施設での管理栄養士実務経験を有する	経験を生かし調理の科学的根拠を踏まえた栄養バランスに配慮した内容で、示範を含めた技術指導をする科目である。
健康栄養学科	4357・4358・4359	食品衛生学	熊谷 優子	1年	2	厚生労働行政官(獣医師)として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るために必要な知識や技術を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4360・4361・4362	食品衛生学実験	熊谷 優子	1年	1	厚生労働行政官(獣医師)として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るための知識や技術について理解を深めるための実験実習を行う。
健康栄養学科	4363	微生物学	熊谷 優子	1年	2	厚生労働行政官(獣医師)として公衆衛生行政及び食品安全行政の実務経験を有する	微生物と疾病(感染症)及び食品(発酵など)の関係について理解するための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4364	食品の加工と貯蔵	池内 義弘	3年	2	乳業メーカーに所属し、ナチュラルチーズ製造工場での実務経験あり。現職場では乳・乳製品の栄養成分分析及び安全性分析を担当中。	加工食品製造側の視点から、消費者に安全でおいしい製品を届けるためのポイントを、実経験と科学的根拠に基づいて解説する。
健康栄養学科	4366・4367	基礎栄養学	本 三保子	2年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4368・4369	栄養学実験	本 三保子	2年	1	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養について理解を深めるための実験を行う。
健康栄養学科	4371・4372・4373	応用栄養学Ⅰ	多賀 昌樹	1年	2	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	経験を生かして栄養管理の方法や日本人が摂取すべき栄養量について教育を行う。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
健康栄養学科	4374・4375	応用栄養学Ⅱ	松井 幾子	2年	2	病院および健診センターにおける管理栄養士の実務経験を有する	経験を生かし、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を踏まえた栄養管理法について、頻出する事例を用い指導する科目である。
健康栄養学科	4376・4377・4378	応用栄養学実習	松井 幾子	2年	2	病院および健診センターにおける管理栄養士の実務経験を有する	経験を生かし、頻出する事例を使用し、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を活かした栄養管理法について、実習や演習で指導する科目である。
健康栄養学科	4379・4380	環境・運動栄養学	永澤 貴昭	3年	2	さまざまな職場で管理栄養士として活動した経験を有する	経験を生かして運動時の栄養や代謝と特殊環境下での栄養管理について授業を行う科目である
健康栄養学科	4382・4383	栄養教育論Ⅰ	藤澤 由美子	2年	2	管理栄養士として医療機関で実務経験を有する。	その経験を生かして、栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4384・4385	栄養教育論Ⅱ	藤澤 由美子	3年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	その経験を生かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4386・4387・4388	実践栄養教育実習	藤澤 由美子	3年	1	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	その経験を生かして栄養教育を実践するための具体的な技術について指導する。
健康栄養学科	4389・4390	栄養教育論Ⅲ	藤澤 由美子	3年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	その経験を生かして栄養教育を実践するための具体的な方法について指導する。
健康栄養学科	4392	食育活動実習	多賀 昌樹	4年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして食育の実践について栄養学視点からのアプローチを指導する。
健康栄養学科	4393・4394	臨床栄養学Ⅰ	杉浦 令子	2年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4395・4396	臨床栄養学Ⅱ	杉浦 令子	2年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4397・4398	臨床栄養学Ⅲ	原 光彦	2年	2	小児科専門医、スポーツドクター、アレルギー専門医としての臨床経験を有し、現在も小児科診療を継続している。	実際の臨床経験を生かし、病態生理を理解した上で臨床に役立つ栄養学の知識・技能を習得できるよう指導してゆきたい。
健康栄養学科	4399・4400	臨床栄養学Ⅳ	多賀 昌樹	2年	2	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう講義を行う。
健康栄養学科	4401・4402・4403	臨床栄養学実習	杉浦 令子	3年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、各種疾病の栄養管理を実践するための技術が習得できるよう栄養食事指導の実践法を指導する。
健康栄養学科	4404・4405・4406	栄養療法（治療食）実習	多賀 昌樹	3年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4407	病態別栄養管理	加藤 文代／杉浦 令子／多賀 昌樹／大谷 智子	4年	2	小児科医または管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	臨床経験を生かして各種病態別の栄養管理を説明する。
健康栄養学科	4408・4409	公衆栄養学Ⅰ	高橋 佳子	2年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験	その経験を生かし管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4410・4411	公衆栄養学Ⅱ	高橋 佳子	3年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験	経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4412・4413・4414	公衆栄養学実習	高橋 佳子	3年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務	その経験を生かして、地域における公衆栄養活動を実践するための理論や技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4415	国際栄養学	松井 幾子	3年	2	開発途上国におけるボランティア経験と先進国である多民族国家への留学経験を有する	自国以外の国々で生じている栄養問題について気づきや興味を学生に与え、解決方法までもも考える機会を与える
健康栄養学科	4416・4417・4418	給食経営管理論Ⅰ	登坂 三紀夫	2年	2	管理栄養士として特定給食施設における実務経験を有する。	経験を生かして給食運営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4419・4420・4421	給食経営管理論Ⅱ	登坂 三紀夫	2年	2	管理栄養士として特定給食施設での実務経験を有する	経験を生かして給食経営管理について実践的に授業を行う。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
健康栄養学科	4422・4423・4424	実践栄養管理実習	鯨岡 みどり	2年	1	管理栄養士として給食管理業務の経験を有する	経験を生かして対象者に適した給食献立が作成できるように指導する科目である
健康栄養学科	4425・4426・4427・4428	給食経営管理実習	登坂 三紀夫/吉田 真知子	3年	1	管理栄養士として特定給食施設における実務経験を有する	経験を生かして給食運営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4429・4430	総合演習Ⅰ	布川 美穂/鯨岡 みどり/杉浦 令子/多賀 昌樹	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4431・4432	総合演習Ⅱ	鯨岡 みどり/布川 美穂	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4433	健康栄養学特論Ⅰ	藤澤 由美子/加藤 文代/鯨岡 みどり/熊谷 優子/杉浦 令子/鈴木 敏和/高橋 佳子/多賀 昌樹/登坂 三紀夫/中島 肇/永澤 貴昭/布川 美穂/松井 幾子/本 三保子/柳澤 幸江	4年	1	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する。	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する。
健康栄養学科	4434	健康栄養学特論Ⅱ	藤澤 由美子/加藤 文代/熊谷 優子/鈴木 敏和/多賀 昌樹/中島 肇/永澤 貴昭/松井 幾子/本 三保子/柳澤 幸江/原 光彦	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4435	健康栄養学特論Ⅲ	藤澤 由美子/加藤 文代/熊谷 優子/鈴木 敏和/多賀 昌樹/中島 肇/永澤 貴昭/松井 幾子/本 三保子/柳澤 幸江/原 光彦	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4436	健康栄養学特論Ⅳ	藤澤 由美子/杉浦 令子/高橋 佳子/多賀 昌樹/登坂 三紀夫/原 光彦	4年	2	医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する。	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する。
健康栄養学科	4437	校外実習	布川 美穂/登坂 三紀夫/永澤 貴昭/藤澤 由美子	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食の運営をするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4438	臨地実習Ⅰ	鯨岡 みどり/吉田 真知子	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4439	臨地実習Ⅱ	鯨岡 みどり/加藤 文代/杉浦 令子/多賀 昌樹/原 光彦	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4440	臨地実習Ⅲ	鯨岡 みどり/松井 幾子/柳澤 幸江	3年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4441	臨地実習Ⅳ	布川 美穂/高橋 佳子/永澤 貴昭	3年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食全般のマネジメントをするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4442	学校栄養教育概論	江口 敏幸	3年	2	現在東京都の栄養教諭として勤務している。杉並区学務課保健給食係と学校を兼務している。学校給食の管理と食に関する指導。	学校現場で求められる栄養教諭の役割や職務内容等について実践的な授業を行う。
健康栄養学科	4443	食教育指導法	布川 美穂	3年	2	国公立の学校において学校栄養士・栄養教諭として実務経験を有するため、実践に即した授業内容である。	実務経験を生かし、「食に関する指導」の現状を踏まえた実践的な教育方法を行う。
健康栄養学科	4444・4445・4446	統計情報処理実習	永澤 貴昭	1年	1	管理栄養士として、さまざまな業界での実務経験を有する	経験を生かして病院などで、専門職として使用するMicrosoft officeの使用方法を指導する科目である。
健康栄養学科	4450	健康栄養セミナー	布川 美穂	1年	1	管理栄養士の実務経験を有する	経験を生かして健康栄養学科で4年間学ぶための基本的な知識や技術について指導する科目である
健康栄養学科	4451	海外栄養学研修	杉浦 令子	4年	1	管理栄養士として海外の病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、海外の栄養学や栄養士教育、食文化、留学や海外研修について指導する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
健康栄養学科 集計					95		
家政学部 健康栄養学科(共通総合科目+家政学部共通+専門教育科目) 総計					135		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政福祉学科	4502・4503	家庭看護	藤井 美穂子／竹内 久美子 ／石川 紀子／寛 亮子	3年	2	看護師、保健師、助産師として全戸訪問や家庭訪問による看護ケア経験を有する。	実務経験を活かし、家庭における心身の健康増進を目的とした看護を教授する科目である。
家政福祉学科	4504	環境の科学	佐藤 秀樹	2年	2	農業・農村開発コンサルティング会社や環境NGOにて、環境保全型農業技術の普及啓発や、廃棄物管理、生物多様性保全に関する人材育成事業等に従事してきた。	環境関連プロジェクトを紹介する等、実際の現場での知見・経験を活かした授業を展開し、環境問題に取り組むための面白さや難しさ等を伝える。
家政福祉学科	4506・4661	家庭電気・機械と情報処理	鬘谷 要	3年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務(非常勤)	経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
家政福祉学科	4546	社会福祉概論Ⅰ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する	経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4547	社会福祉概論Ⅱ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する	実務経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4548	高齢者福祉論	岡本 秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センターにおける実務経験を有する	実務経験を生かして高齢者福祉の制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4549	高齢者福祉論Ⅰ	岡本 秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センターにおける実務経験を有する	実務経験を生かして高齢者福祉の制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4550	高齢者福祉論Ⅱ	岡本 秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センターにおける実務経験を有する。	実務経験を生かして高齢者福祉の制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4551	障害者福祉論	高木 憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして障害福祉制度と歴史的経緯や実際のサービス内容等について教育を行う。
家政福祉学科	4552	児童福祉論	二宮 祐子	1年	2	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・養護学校教諭・専門社会調査士の資格を有し、保育所・障害児施設・児童発達支援センターで勤務経験がある。	事例を積極的にとりあげ、理論や制度と結びつけながら、実践現場の現状と課題を具体的に示す。
家政福祉学科	4554	社会保障論Ⅰ	吉野 智	3年	2	社会福祉法人において障害者福祉、子どもから高齢者まで対象とした総合相談支援に従事。	制度施策がそれらを必要としている方々にどのように利用されているのか、課題は何か、実践経験よりひも解く。
家政福祉学科	4555	社会保障論Ⅱ	吉野 智	3年	2	社会福祉法人において障害者福祉、子どもから高齢者まで対象とした総合相談支援に従事。	制度施策がそれらを必要としている方々にどのように利用されているのか、課題は何か、実践経験よりひも解く。
家政福祉学科	4556	医学一般	加藤 文代	2年	2	小児科医として、病院勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして病院での臨床事例に従って、医学一般を概説する。
家政福祉学科	4557 4700	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ ／相談援助の基盤と専門職Ⅰ	矢野 明宏	1年	2	高齢者福祉施設にて、生活相談員(ソーシャルワーカー職)、介護支援専門員での相談対応(ソーシャルワーク実践)の実務経験を有する	経験をテキスト内容に結び付け、より実践イメージが湧くように授業を展開していく。
家政福祉学科	4558 4701	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ ／相談援助の基盤と専門職Ⅱ	矢野 明宏	1年	2	高齢者福祉施設にて、生活相談員(ソーシャルワーカー職)、介護支援専門員での相談対応(ソーシャルワーク実践)の実務経験を有する	経験をテキスト内容に結び付け、より実践イメージが湧くように授業を展開していく。
家政福祉学科	4559 4702	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ ／相談援助の理論と方法Ⅰ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、アセスメント、援助計画作成についての授業を行う。
家政福祉学科	4560 4703	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ ／相談援助の理論と方法Ⅱ	岡本 秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、アセスメント、援助計画作成についての授業を行う。
家政福祉学科	4561 /4704	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ ／相談援助の理論と方法Ⅲ	井上 健朗	2年	2	保健医療機関におけるソーシャルワーク業務(社会福祉士・精神保健福祉士)	実践現場においてソーシャルワークの各理論がどのように活用されているかの実験を伝える
家政福祉学科	4563	地域福祉の理論と方法Ⅰ	山崎 泰介	4年	2	現役のソーシャルワーカーで社会福祉士である	現在の地域課題を学生自身が考えるように示し、地域福祉の臨床家として基礎的な力を身につける授業を行う。
家政福祉学科	4564	地域福祉の理論と方法Ⅱ	山崎 泰介	4年	2	現役のソーシャルワーカーで社会福祉士である	今の地域課題を学生自身が考えるよう生活課題を中心に示し、地域福祉の臨床家として基礎的なスキルを身につける授業を行う。
家政福祉学科	4565	権利擁護と成年後見	二宮 祐子	3年	2	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・養護学校教諭・専門社会調査士の資格を有し、保育所・障害児施設・児童発達支援センターで勤務経験がある。	事例を積極的にとりあげ、理論や制度と結びつけながら、実践現場の現状と課題を具体的に示す。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政福祉学科	4566	就労支援と更生保護	高木 憲司	3年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして就労支援制度や更生保護制度、その支援内容等について教育を行う。
家政福祉学科	4567	雇用施策	吉野 智	3年	2	社会福祉法人において障害者福祉、子どもから高齢者まで対象とした総合相談支援に従事。	制度施策がそれらを必要としている方々にどのように利用されているのか、課題は何か、実践経験よりひも解く。
家政福祉学科	4568	保健医療サービス	吉野 智	4年	2	社会福祉法人において障害者福祉、子どもから高齢者まで対象とした総合相談支援に従事。	制度施策がそれらを必要としている方々にどのように利用されているのか、課題は何か、実践経験よりひも解く。
家政福祉学科	4569	福祉サービスの組織と経営	福田 真清	2年	2	障害当事者やその家族を対象にした調査研究や障害福祉サービス事業所の管理者経験	培った知識や経験を活用し、福祉サービスの組織と経営に関する理論と実践が結びつく授業を展開する。
家政福祉学科	4570	福祉行財政と福祉計画	高木 憲司	4年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして福祉行財政や各種の福祉計画の内容について教育を行う。
家政福祉学科	4752・4753 /4706・4707	ソーシャルワーク演習Ⅰ ／相談援助演習Ⅰ	岡本 秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4574・4575 /4708・4709	ソーシャルワーク演習Ⅱ ／相談援助演習Ⅱ	岡本 秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4576・4577 /4710・4711	ソーシャルワーク演習Ⅲ ／相談援助演習Ⅲ	庄司 妃佐	2年	1	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有した教員	高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして、福祉における事例を通して、実践的演習を実施する。
家政福祉学科	4578・4579	相談援助演習Ⅳ	二宮 祐子	3年	1	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・養護学校教諭・専門社会調査士の資格を有し、保育所・障害児施設・児童発達支援センターで勤務経験がある。	事例を積極的にとりあげ、理論や制度と結びつけながら、実践現場の現状と課題を具体的に示す。
家政福祉学科	4580・4581	相談援助演習Ⅴ	高木 憲司	3年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして相談援助の専門的技術や計画作成等の内容について、実践的に教育を行う。
家政福祉学科	4582・4583 /4712・4713	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ／相談援助実習指導Ⅰ	庄司 妃佐／高木 憲司 ／二宮 祐子／岡本 秀明	2年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有す(高木) 社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有す(岡本秀明) 社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有す(庄司) 社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有す(二宮)	経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(高木) 経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(岡本秀明) 高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。(庄司) 児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。(二宮)
家政福祉学科	4584・4585	相談援助実習指導Ⅱ	岡本 秀明／高木 憲司 ／庄司 妃佐／二宮 祐子	3年	1	(高木)理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。 (岡本秀明)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する (庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する	(高木)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。 (岡本秀明)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。 (庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4586・4587	相談援助実習指導Ⅲ	高木 憲司／庄司 妃佐 ／二宮 祐子／岡本 秀明	3年	1	(高木)理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。 (岡本秀明)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する (庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネジャーの資格を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する	(高木)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (岡本秀明)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政福祉学科	4588	相談援助実習 I	庄司 妃佐／高木 憲司 ／二宮 祐子／岡本 秀明	3年	2	(高木)理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する (岡本秀明)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する (庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネージャーの資格を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する	(高木)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (岡本秀明)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4591	社会福祉特別講義 II	岡本 秀明／高木 憲司 ／二宮 祐子	4年	2	(高木)理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する (岡本秀明)社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する	(高木)実務経験を生かして実践的に指導する。 (岡本秀明)実務経験を生かして相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4592	障害者福祉サービス論	高木 憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして障害者福祉制度やサービス内容等について、事例等に基づき実践的に教育する。
家政福祉学科	4596	教育原理	菱田 隆昭	1年	2	中学・高等学校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に理解を深める授業を行う。
家政福祉学科	4598	保育の心理学	庄司 妃佐	2年	2	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士資格を有する	乳幼児相談、学校巡回相談等の現場経験を生かして実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4599	こども家庭支援の心理学	丸谷 充子	3年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子ども家庭支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4600	こどもの保健	村松 三智	2年	2	大学病院の小児病棟・小児外来、保育園・幼稚園で看護師(小児看護専門看護師)・保健師としての実務経験を有する。	実務経験を生かして保育現場に必要な子どもの保健に必要な子どもの保健に関する知識を教授する。
家政福祉学科	4601	こどもの健康と安全	村松 三智	2年	1	大学病院の小児病棟・小児外来、保育園・幼稚園で看護師(小児看護専門看護師)・保健師としての実務経験を有する。	実務経験を生かして保育現場に必要な子どもの保健に必要な子どもの保健に関する知識を教授する。
家政福祉学科	4602	こどもの食と栄養	池谷 真梨子	2年	2	管理栄養士として保育所での実務経験を有する。	保育現場に必要な栄養に関する基礎知識および子ども一人ひとりに応じた食支援について教育する。
家政福祉学科	4607	保育内容 人間関係	丸谷 充子	2年	1	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして保育内容「人間関係」と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4609	保育内容 言葉	太田 光洋	2年	1	幼稚園教諭、附属幼稚園園長、自治体の子ども子育て会議委員等の実務経験を有する	保育に関する具体的かつ実践的な教育を行う。
家政福祉学科	4613	こども家庭支援論	庄司 妃佐	3年	2	社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士資格を有する	乳幼児相談、学校巡回相談等の現場経験を生かして実践的に指導する科目である。
家政福祉学科	4614	子育て支援	丸谷 充子	4年	1	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子育て支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4615	乳児保育 I	丸谷 充子	2年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4616	乳児保育 II	丸谷 充子	2年	1	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4617	障害児保育 I	丸谷 充子	2年	1	子どもの心理発達相談における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を生かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4618	障害児保育 II	丸谷 充子	3年	1	子どもの心理発達支援における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を活かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4619	社会的養護 I	二宮 祐子	2年	2	社会福祉士・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・養護学校教諭・専門社会調査士の資格を有し、保育所・障害児施設・児童発達支援センターで勤務経験がある。	事例を積極的にとりあげ、理論や制度と結びつけながら、実践現場の現状と課題を具体的に示す。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政福祉学科	4624	保育実習指導Ⅰ（施設）	二宮 祐子／庄司 妃佐 ／丸谷 充子	3年	1	(二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する (庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネージャーの資格を有する (丸谷)臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する	(二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。 (庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして児童福祉分野の事例を通して施設の知識を深める授業を行う。 (丸谷)医療機関、児童福祉分野での現場経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科	4625	保育実践演習	佐藤 有香／大沼 良子	4年	2	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士としてこどもの発達支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして、保育士の職務内容に対する理解を深め、専門職としての実践的能力を育成する。
家政福祉学科	4627	保育体験演習Ⅱ（施設）	二宮 祐子／庄司 妃佐	1年	1	(庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネージャーの資格を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する	(庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして児童福祉分野の事例を通して施設の知識を深める授業を行う。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4628	保育体験演習Ⅲ（保育所）	佐藤 有香／大沼 良子	2年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士としてこどもの発達支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かして「保育体験演習Ⅲ」について理解を深め、保育所体験実習を行い、保育所の生活を知り、保育士の職務の理解へとつなげる。
家政福祉学科	4629	在宅保育	丸谷 充子／池谷 真梨子	4年	2	(丸谷)臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭として福祉、医療、教育分野で相談員としての実務経験を有する。 (池谷)管理栄養士として保育所での実務経験を有する。	(丸谷)児童福祉分野での現場経験を生かして事例を通して実践的に指導する。 (池谷)保育所での食に関する家庭への支援の経験を生かして、各家庭に応じた食支援を行えるよう指導する。
家政福祉学科	4630	食育演習	池谷 真梨子	3年	1	管理栄養士として保育所での実務経験を有する	保育所における調理の立場からの食育についての見解を示し、保育者が調理従事者などの多職種と連携して食育を実践できるように教育する。
家政福祉学科	4631	病児保育	上松 恵子	4年	2	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験をいかし、病児保育について具体的に説明する。
家政福祉学科	4632・4633	音楽基礎Ⅰ	金田 朋美／川口 千咲子 ／平田 晶子／真室 泉法	1年	1	(真室)ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する (金田)ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する (川口)オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有する (平田)ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する	(真室)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (金田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (川口)実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。 (平田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4634・4635	音楽基礎Ⅱ	金田 朋美／川口 千咲子 ／平田 晶子／真室 泉法	1年	1	(真室)ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する (金田)ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する (川口)オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有する (平田)ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する	(真室)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (金田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (川口)実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。 (平田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4636	音楽応用	平田 晶子／金田 朋美 ／真室 泉法	4年	1	(真室)ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する (金田)ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する (平田)ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する	(真室)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (金田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (平田)実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4637	こどもの生活と遊びA	西廣 美穂	1年	1	幼稚園生、小学生を対象としたくさばな遊び、自然観察会等の講師	経験を踏まえ、幼児への適切な自然体験を紹介する
家政福祉学科	4638	こどもの生活と遊びB	山田 佐映子	1年	1	幼稚園、保育所における年間を通じた造形指導の講師経験を有する。その他、美術館でのワークショップや小学校への出張授業も行っている。	実務経験を活かし、こどもの成長に沿う遊びの提案と、伸び伸びとした表現展開への指導法や配慮を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4639	こどもの生活と遊びC	坂本 夏樹	2年	1	幼稚園、保育所にて音楽指導員や音楽ワークショップを実施している	経験を生かして、保育現場で「音」から遊びを展開する技術を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4641	こどもの文化演習A	佐藤 有香	1年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士としてこどもの発達支援等の実務経験を有する。	実務経験を生かしてこどもを取り巻く児童文化や児童文化財について理解を深め、保育実践におけるこどもの発達や興味関心に沿った児童文化材の活用の仕方について体験的に学ぶ。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
家政福祉学科	4642	こどもの文化演習B	和氣 瑞江／荒木 文子	1年	1	幼稚園、保育所、図書館等において、人形劇、パネルシアター、紙芝居、ペープサートなどを幼児、児童向けに実演。	実演経験を活かして、保育者となる学生自身の感性を豊かにし、演じ方及び保育現場での遊びを展開するための技術を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4646	保育実習指導Ⅲ	庄司 妃佐／二宮 祐子 ／丸谷 充子	3年	1	(庄司)社会福祉士、精神保健福祉士、臨床発達心理士、公認心理士、ケアマネージャーの資格を有する (二宮)社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護学校教諭、専門社会調査士の資格を有する臨床心理士 (丸谷)臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する	(庄司)高齢者相談、乳幼児相談、学校巡回相談の現場経験を生かして児童福祉分野の事例を通して施設の知識を深める授業を行う。 (二宮)児童福祉施設(保育所・児童発達支援センター・障害児入所施設)の現場経験を生かして、実践的に指導する。 (丸谷)医療機関、児童福祉分野での現場経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科 集計					108		
家政学部 家政福祉学科(共通総合科目+家政学部共通+専門教育科目) 総計					148		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
看護学科	4803・4804	ホスピタリティ	田中 公子	1年	1	国際線客室乗務員として、日本航空株式会社に約30年間勤務。接客の経験を積んだ。	実務経験に基づき、看護における患者接遇のセオリーと形、心構えを実社会で役立つように指導します。
看護学科	4805	アサーティブコミュニケーション	小泉 晋一	2年	1	スクールカウンセラー	カウンセリングで用いられる応答の技法等を授業に採り入れて、効果的なコミュニケーションの方法を教授する。
看護学科	4806	解剖生理学Ⅰ	金子 健彦	1年	2	皮膚科専門医、医真菌専門医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4807	解剖生理学Ⅱ	金子 健彦	1年	2	皮膚科専門医、医真菌専門医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4808・4809	解剖生理学実験	金子 健彦	2年	1	金子は皮膚科臨床医、インфекションコントロールドクターとして、診療経験を有する。	臨床での経験を活かし、患者さんのケアをするときに役に立つ解剖生理学的知識を獲得する。
看護学科	4811	栄養学	土屋 勇人	2年	1	病院管理栄養士実務経験を有する	実務経験を活かして栄養ケア・マネジメント、病態にあわせた栄養管理、病院食の実際、栄養補給法、チーム医療について実例を交えた授業を行う。
看護学科	4813	微生物学	島田 智恵／崎浜 智子	1年	2	島田: 国立感染症研究所実施疫学コースインストラクター／医師 崎浜: 感染管理認定看護師／感染症看護専門看護師	感染症の予防から感染症診療・アウトブレイク対応まで臨床経験豊富な教員のこれまでの事例を通じて講義を展開する
看護学科	4814	病理学総論	金子 健彦	1年	1	(金子)皮膚科専門医、病理診断医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに病理学につき、概説する科目である。
看護学科	4815	病態と治療Ⅰ(内科系)	柳内 秀勝	1年	2	医師として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして内科的疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する科目である。
看護学科	4816	病態と治療Ⅱ(外科系)	青柳 信嘉	2年	2	授業を担当する全員が、担当診療科の医師である。	担当診療科の主要疾患について、病態と治療について教育する。
看護学科	4818	病態と治療Ⅳ(精神・神経疾患)	早川 達郎	2年	2	精神・神経疾患をもつ患者に対する診療に従事している医師(有資格者)	その経験を生かして、主要な病態とその治療を具体的に説明する。
看護学科	4819	公衆衛生学	新谷 奈苗／金子 健彦／永岡 裕康／日下部 貴	2年	1	行政・企業・病院において医師・看護師・保健師・情報処理技術者の実務経験を有した教員が揃っている。	各教員の経験を踏まえ、公衆衛生に関する実践的な知識・技術を教授する。
看護学科	4820	社会保障論	高木 憲司	3年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する	実務経験を生かして社会保障制度や給付内容等について指導する。
看護学科	4822・4823	保健医療情報学	永岡 裕康	1年	2	企業において、部門OA化の推進を20年、全社情報処理部門で全社システムの企画、導入、引用を10年以上行ってきた。	情報処理の基礎的知識を身につけてもらったうえで、保健・医療分野への適用、将来展望等を教授し、実践可能な技術とノウハウを指導する。
看護学科	4827	チーム医療	金子 健彦／杉浦 令子／党 雅子／市野 由香	3年	1	(金子)皮膚科専門医として、病院において多職種と連携して業務を行った経験を有する (杉浦)管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう指導する科目である。
看護学科	4828	看護理論	竹内 久美子	2年	1	病院での実務経験を有する	実務経験を生かして、いくつかも看護理論の特徴を学び、質の高い看護実践に向けて活用するうえでの意義と課題について教授する科目である。
看護学科	4829	看護学概論	竹内 久美子／小笠原 祐子	1年	2	看護師の実務経験を有している	実務経験を活かして、看護とは何か、対象とどのように援助関係を構築していくのか、対象をどのように理解するのかについて具体的に説明し、看護の本質について考えることができるように教授する。
看護学科	4830・4831 /4950・4951	看護基本技術Ⅰ(日常生活援助) ／看護基本技術Ⅰ(生活の援助技術)	小笠原 祐子／大久保 麻矢 ／大谷 則子／小川 明佳	1年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する	実務経験を生かして、人間の日常生活行動の意義と、援助に必要な知識や技術を実践的に指導する科目である。
看護学科	4832・4833	看護基本技術Ⅱ (フィジカルアセスメント)	大谷 則子／大久保 麻矢 ／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして、身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を、実践的に指導する科目である。	身体を系統的に観察するための知識と技術を教授し、それを臨床の場面に即して活用し、対象者の健康状態をアセスメントする実践的な教育を行う。
看護学科	4834	看護基本技術Ⅲ(臨床看護技術)	大久保 麻矢／大谷 則子 ／小笠原 祐子／小川 明佳	2年	2	看護師として病院等での実務経験を有する。	実務経験を活かして、治療・処置に伴う基本的な診療の補助技術や、症状緩和のために行われる看護技術について、実践的に指導する科目である。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
看護学科	4835	看護基本技術Ⅳ(看護の計画と展開)	竹内 久美子/大久保 麻矢/大谷 則子/小笠 原 祐子/小川 明佳	2年	1	看護師として病院における実務経験のある教員	その経験を生かして人々の生活上のニーズや諸問題を系統的に展開し、問題解決に向けた効果的な援助を実践するための方法論を教授する科目である。
看護学科	4836	基礎看護学実習Ⅰ	大久保 麻矢/大谷 則子/ 小笠原 祐子/小川 明佳	1年	2	看護師として病院における実務経験がある。	その経験を生かして医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について指導する科目である。
看護学科	4837	基礎看護学実習Ⅱ	竹内 久美子/大久保 麻矢/大谷 則子/小笠 原 祐子/小川 明佳	2年	2	看護師として病院における実務経験のある教員が、その経験を生かして患者との相互作用の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について指導する科目である。	看護実践の経験を活かし、ロールモデルとなり直接指導する
看護学科	4838	地域・在宅看護学概論	麻生 保子	1年	2	居宅介護支援事業所兼サービス事業所での保健師としての勤務経験と10年以上の大学における地域・在宅看護学の教育経験を有する。	看護職が地域で看護活動する事例を織り交ぜながら、活動を支える法的根拠や理論を解説する。
看護学科	4839・4908	成人看護学概論	白鳥 孝子	1年・2年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	実務経験を生かして成人期にある人々の特徴及び様々な健康レベルにある患者と家族への看護の基礎について指導する科目である
看護学科	4840	成人看護援助論Ⅰ	段ノ上 秀雄/白鳥 孝子/ 熊田 奈津紀/永嶺 仁 美/風野 美樹	2年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	実務経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4841	成人看護援助論Ⅱ	白鳥 孝子/段ノ上 秀雄/ 熊田 奈津紀/永嶺 仁 美/風野 美樹	2年	2	看護師として病院等において実務経験を有する	実務経験を生かして疾病や障害などにより慢性期・終末期にある成人とその家族への看護援助方法を実践的に指導する科目である
看護学科	4842	成人看護援助論Ⅲ	熊田 奈津紀/段ノ上 秀 雄/白鳥 孝子/永嶺 仁 美/風野 美樹	3年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	看護師としての実務経験を活かし、がん患者とその家族への看護及び緩和ケアの方法を解説する。また、患者個々の個性に応じた看護計画立案への指導を行う
看護学科	4843	成人看護学実習Ⅰ(急性期・回復期)	段ノ上 秀雄/白鳥 孝子/ 熊田 奈津紀/永嶺 仁 美/風野 美樹	3年	3	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	実務経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4844	成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	白鳥 孝子/段ノ上 秀雄/ 熊田 奈津紀/永嶺 仁 美/風野 美樹	3年	3	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	実務経験を生かして疾病や障害などにより慢性期・終末期にある成人とその家族を理解し、その人を支えるための看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である
看護学科	4845	老年看護学概論	中澤 明美	1年	2	看護師として高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する科目である。
看護学科	4846	老年看護援助論Ⅰ	中澤 明美/釜屋 洋子/ 山下 菜穂子	2年	2	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアについて、指導する科目である。	看護の実際について臨床現場の具体的事例を用いて講義する。また、看護技術演習では臨床に必要な看護技術について教授する。
看護学科	4847	老年看護援助論Ⅱ	釜屋 洋子/中澤 明美/ 山下 菜穂子	3年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有している。	実務経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。
看護学科	4848	老年看護学実習Ⅰ(施設)	中澤 明美/釜屋 洋子/山 下 菜穂子/天谷 尚子	2年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、虚弱な高齢者健康や日常生活を維持するためのケアについて指導する。
看護学科	4849	老年看護学実習Ⅱ(病院)	山下 菜穂子/中澤 明 美/釜屋 洋子	3年	2	看護師として高齢者看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院で治療を受ける高齢者が望む生活のあり方について指導する科目である。
看護学科	4850	老年看護学実習Ⅲ(包括支援センター)	釜屋 洋子/中澤 明美/山 下 菜穂子/天谷 尚子	3年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有している。	心身に障害をもつ高齢者が、地域での生活を維持するための法制度やサポートシステムについて指導する。
看護学科	4851	小児看護学概論	上松 恵子	2年	1	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有する。	小児看護に必要な知識を専門的な経験を活かし具体的に教授する。
看護学科	4852	小児看護援助論Ⅰ	上松 恵子/石川 紀子/ 渡邊 久美	2年	2	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有する	実務経験を活かし、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。
看護学科	4853	小児看護援助論Ⅱ	渡邊 久美/石川 紀子	3年	1	看護師として小児専門病院、大学病院小児病棟などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験を活かし、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する。
看護学科	4854	小児看護学実習	石川 紀子/上松 恵子/ 渡邊 久美	3年	2	看護師として小児専門病院などの医療機関での実務経験を有する	実務経験を活かし、健康障害を持つ子どもと家族への看護を実践的に指導する科目である。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
看護学科	4855	母性看護学概論	宮内 清子	2年	1	助産師・保健師としてヘルスプロモーションやウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、女性の健康の維持増進のための基本的な知識を概説し、看護支援について実践的に指導する科目である。
看護学科	4856	母性看護援助論Ⅰ	宮内 清子／藤井 美穂子／永田 美和	2年	2	看護師および助産師としてウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、女性の健康の維持増進のための基本的な看護支援について、周産期にある対象への看護の在り方について実践的に指導する科目である。
看護学科	4857	母性看護援助論Ⅱ	藤井 美穂子／宮内 清子／永田 美和	3年	1	助産師、保健師として周産期における母子に対する看護ケアの実務経験がある	実務経験を活かして基本的な看護技術の習得及びウエルネスの志向で看護過程を展開できるよう指導する科目である。
看護学科	4858	母性看護学実習	藤井 美穂子／永田 美和／宮内 清子	3年	2	看護職として医療機関や地域母子保健などで実務経験を有する。	実務経験を活かして、周産期における対象と母性看護の特質を理解できるよう、臨地において対象と関わり合う体験を通して学ぶ科目である。
看護学科	4859	精神看護学概論	金子 眞理子／加藤 星花	2年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かし、精神障害の概念や特性、メンタルヘルス、精神看護における看護理論と技術などについて教授する。
看護学科	4860	精神看護援助論Ⅰ	加藤 星花／金子 眞理子／笥 亮子	2年	2	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4861	精神看護援助論Ⅱ	笥 亮子／加藤 星花／金子 眞理子	3年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4862	精神看護学実習	加藤 星花／笥 亮子／金子 眞理子	3年	2	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4863	在宅看護学概論	麻生 保子	2年	1	訪問看護ステーションにて訪問看護師としての実務経験あり。さらに、大学等で10年以上在宅看護学の教育経験あり。	これまでの経験とICTなどを利用して、初学者にイメージしやすい在宅看護学教育を行う。
看護学科	4864	在宅看護援助論Ⅰ	平山 香代子／天谷 尚子	2年	2	訪問看護ステーションにて訪問看護師としての実務経験あり。さらに、大学等で10年以上在宅看護学の教育経験あり。	これまでの経験とICTなどを利用して、初学者にイメージしやすい在宅看護学教育を行う。
看護学科	4865	在宅看護援助論Ⅱ	平山 香代子	3年	1	訪問看護ステーションにて訪問看護師としての実務経験あり。さらに、大学等で10年以上在宅看護学の教育経験あり。	これまでの経験とICTなどを利用して、初学者にイメージしやすい在宅看護学教育を行う。
看護学科	4866	看護治療技術演習	平山 香代子／天谷 尚子／麻生 保子	3年	1	看護師として訪問看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして、生活者としての在宅療養者と家族のニーズに即した看護技術を教授する。
看護学科	4867	在宅看護学実習	天谷 尚子／平山 香代子／麻生 保子	4年	2	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有する。	実務経験を活かして、在宅看護に必要な知識・技術・態度を解説する。また、在宅療養者とその家族の健康上および生活上の課題に対する必要な支援についての視点を教示する。
看護学科	4868	公衆衛生看護学概論	新谷 奈苗	1年	2	行政・企業・病院で看護活動の実務経験を有している。	実務経験を生かして公衆衛生看護学の概念や理論について構造的かつ多角的に教授し、実践との関わりを具体的に伝える。
看護学科	4869	公衆衛生看護展開論Ⅰ（地域）	新谷 奈苗／丸上 輝剛／吉水 清／河村 秋	2年	2	行政等で勤務経験のある教員が担当する。	公衆衛生看護活動を地域で展開していくための実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4871	公衆衛生看護展開論Ⅲ（産業保健）	新谷 奈苗／丸上 輝剛／吉水 清／河村 秋	2年	2	企業等で産業看護職として勤務した経験のある教員が教授する	経験を生かして、働く人の健康と労働の調和を支援する実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4872	公衆衛生看護展開論Ⅳ（地域診断）	新谷 奈苗／永岡 裕康／丸上 輝剛／吉水 清／河村 秋	3年	1	行政・企業・病院での実務経験を有する教員が担当する。	実務経験を生かして、地域診断を展開していく実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4873	公衆衛生看護管理論	新谷 奈苗	3年	1	行政・企業・病院での実務経験を有する。	公衆衛生看護管理の知識と技術、具体的手法を教授する。
看護学科	4874	公衆衛生看護学実習Ⅰ（市町村）	新谷 奈苗／丸上 輝剛／吉水 清	4年	2	行政保健師（市町村）の経験を有している。	実習先担当者の思いと学生への期待を先取りして、それに応えられる指導を先手を打って実施する。
看護学科	4875	公衆衛生看護学実習Ⅱ（保健所）	新谷 奈苗／丸上 輝剛／吉水 清	4年	1	行政保健師（市町村）の経験を有している。	実習先担当者との協働し、実践的な知識・技術について教授する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
看護学科	4876	公衆衛生看護学実習Ⅲ (産業・学校保健)	新谷 奈苗／丸上 輝剛 ／吉水 清	4年	2	産業看護職として企業内健康管理に永年携わってきた。	実習先担当者と協働し、実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4877	ヘルスプロモーション	新谷 奈苗	1年	1	行政・企業・病院で公衆衛生看護活動の実務経験を有する。	実務経験を生かして、公衆衛生学の要であるライフステージに沿った予防と健康維持・管理の具体的な手法を、理論とともに教授する。
看護学科	4878	災害と地域看護活動	吉水 清	4年	1	平成24年7月豪雨災害(熊本県)、平成30年7月豪雨災害(広島県)で保健師として、災害現場に出向き、避難所での健康観察および保健指導などに携わった。	災害時の避難生活を送る人たちの支援の在り方について、多角的な視点をもって臨むことの重要性を伝える。
看護学科	4879	看護倫理	白鳥 孝子	3年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する。	実務経験を生かして看護専門職者に必要な倫理的知識および倫理的実践能力を身につけられるように指導する科目である。
看護学科	4880	感染看護学	遠藤 英子／近藤 陽子	2年	1	臨床経験8年。臨床での感染対策を学生がイメージできるように教授する。	学部教育・大学院教育と35年以上の教育歴を踏まえて、学部2年生にも分かり易く、しかも臨床現場に立った時に、考えて行動に移せるよう、しっかりした思考力を養い、広げることができるような教育をする。
看護学科	4881	国際理解と看護	野口 眞貴子	4年	1	国際協力機構(JICA)専門家として各技術協カプロジェクトで活動(アルメニア共和国、マダガスカル共和国、カンボジア王国)	政府開発援助(ODA)の実際を紹介し、国際保健協力の考察につなげます。
看護学科	4882	看護教育学	竹内 久美子	4年	1	看護師として病院等において看護教育における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護教育を実践するための方法論を教授する科目である。
看護学科	4883	看護マネジメント	竹内 久美子	4年	1	看護師として病院における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護サービス提供のしくみ、課題、その解決法について教授する科目である。
看護学科	4884	産業看護学	新谷 奈苗	2年	1	企業等で産業看護職として勤務した経験のある教員が担当する	現場で起こっている事象を例に、具体的な対応等をわかりやすく教授する。
看護学科	4885	がん看護学	新井 敏子	2年	1	がん看護専門看護師として臨床で10年以上仕事をした。がん薬物療法看護、がん放射線治療看護、がん手術看護、緩和ケアなどに従事した。	がん薬物療法看護、がん放射線治療看護、がん手術看護、緩和ケアについて教育を行った。
看護学科	4886	看護研究Ⅰ	宮内 清子／大谷 則子	2年	1	看護師・助産師・保健師として病院及び産業・地域で実務経験を有し、看護の実践をとおして生じたりサーチクエスチョンをもとに看護研究を継続している。	看護実践に必要な看護研究の実際の知識を指導する科目である。
看護学科	4888	看護研究Ⅱ	大久保 麻矢／大谷 則子 ／小笠原 祐子／小川 明佳	3年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4889	看護研究Ⅱ	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄 ／熊田 奈津紀／永嶺 仁美 ／風野 美樹	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4890	看護研究Ⅱ	中澤 明美／釜屋 洋子 ／山下 菜穂子	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4891	看護研究Ⅱ	宮内 清子／藤井 美穂子 ／永田 美和	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4892	看護研究Ⅱ	上松 恵子／石川 紀子 ／渡邊 久美	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4893	看護研究Ⅱ	金子 眞理子／加藤 星花 ／寛 亮子	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4894	看護研究Ⅱ	麻生 保子／平山 香代子 ／天谷 尚子	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4895	看護研究Ⅱ	新谷 奈苗／永岡 裕康 ／丸上 輝剛／吉水 清	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
看護学科	4896	看護研究Ⅱ	河村 秋	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4897	看護研究Ⅱ	竹内 久美子	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4909	看護研究Ⅱ	豊川 智之	3年		実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4898	看護研究Ⅲ	大久保 麻矢／大谷 則子／小笠原 祐子／小川 明佳	4年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4899	看護研究Ⅲ	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄／熊田 奈津紀／永嶺 仁美／風野 美樹	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4900	看護研究Ⅲ	中澤 明美／釜屋 洋子／山下 菜穂子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4901	看護研究Ⅲ	宮内 清子／藤井 美穂子／永田 美和	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4902	看護研究Ⅲ	上松 恵子／石川 紀子／渡邊 久美	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4903	看護研究Ⅲ	金子 真理子／加藤 星花／寛 亮子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4904	看護研究Ⅲ	麻生 保子／平山 香代子／天谷 尚子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4905	看護研究Ⅲ	新谷 奈苗／永岡 裕康／丸上 輝剛／吉水 清	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4906	看護研究Ⅲ	河村 秋	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4910	看護研究Ⅲ	竹内 久美子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4911	看護研究Ⅲ	豊川 智之	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4907	看護の統合実践実習	金子 真理子／他	4年		2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する
看護学科 集計					112		
看護学部 看護学科(共通総合科目+専門教育科目) 総計					150		

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
免許・資格科目	5000・5001	教育原理（中・高）	菱田 隆昭	1年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして教育の目的・法律・歴史などの理論を現場の事例と関連付けながら行う授業である。
免許・資格科目	5002・5003	教職入門	柴内 靖	1年	2	小中学校教諭・教頭・校長・教育行政職員としての経験を有する	教職の意義・教員の職務内容等を具体的に示し、教職に対する理解と資格取得に向けた意識を高めていく。
免許・資格科目	5005	教育行政学	松本 暢平	2年	2	高等学校での教育（英語）経験：5年	理論と実践との間にずれがあることも多いですが、そのずれに理論を用いながらどのように対応していくかを考えられるような授業になるよう考慮します。
免許・資格科目	5006・5007	教育心理学	田口 久美子	1年	2	学童保育所において、障害のある子どもの発達相談を行っている。	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する
免許・資格科目	5008・5009	特別支援教育論	野村 勝彦	2年	2	特別支援学校教諭、JICA途上国特別支援教育短期専門家、文京区専門家チーム。	特別支援学校及び地域の諸学校での実際の教育について、具体的かつ途上国の特別支援教育担当教師にも理解できる理論と実際を、指導プログラムに組み込んで指導を行う。
免許・資格科目	5010・5011	教育課程論	菱田 隆昭	2年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かしてカリキュラムの理論と学校現場の事例を関連付けながら教育課程について指導する科目である。
免許・資格科目	5012・5013	道徳教育の指導法	柴内 靖	2年	2	小中学校の教諭や教育行政職員（指導主事）の経験を有する	道徳教育の在り方と、道徳科の授業展開や指導案の作成の仕方等を具体的に学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5016	特別活動の指導法	大野 尊史	3年	2	小学校の教諭・教頭・校長等の学校現場の経験を有する	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5017	特別活動の指導法	柴内 靖	3年		小中学校の教諭・教頭・校長・教育行政等の実務経験を有する	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5018・5019	教育の方法と技術	野村 勝彦／並木 通男	2年	2	特別支援学校教諭、JICA途上国特別支援教育専門家、文京区専門家チーム。	特別支援学校及び地域の諸学校での実際の教育について、具体的かつ途上国の特別支援教育担当教師にも理解できる理論と実際を、指導プログラムに組み込んで指導を行う。
免許・資格科目	5020	生徒・進路指導論	田口 久美子	2年	2	学童保育所で障害のある子どもへの発達相談を行っている。	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する
免許・資格科目	5021	生徒・進路指導論	柴内 靖	2年		小中学校教員や教育行政経験を有する	学校現場における生徒指導の基本や生徒との人間関係作り並びに具体的な進路指導の在り方を学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5022	教育相談	高梨 一彦	3年	2	臨床心理士としてスクールカウンセラー経験のある教員	その経験を生かして学校現場における生徒理解や生徒への関わり方と相談のやり方を実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5023	教育相談	酒井 久実代	3年		教育相談室の相談員、スクールカウンセラーなどの経験を有する教員による講義科目である。	経験を生かして、校内連携・地域連携をしながら行う教育相談について解説する。教育相談の基礎である傾聴の体験学習を行う。
免許・資格科目	5024	教育実習事前事後指導	菱田 隆昭／柴内 靖／田口 久美子	4年	1	小中学校の教諭・教頭・校長の実務経験を有する	教育現場の実際を伝えると同時に、演習的内容を加えながら、教育実習に際しての必要な実践的な内容を授業の中で展開する。
免許・資格科目	5025	教育実習	菱田 隆昭／柴内 靖／田口 久美子	4年	4	中学高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして教育現場の実際を伝えるとともに、教育実習について実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5026	教職実践演習（中・高）	田口 久美子／菱田 隆昭	4年	2	中学高校での社会科教員の経験や発達相談員としての実務経験	上記の経験を生かして、教育現場にたったときの教員としての在り方や、障害のある子どもの困難・支援の在り方について説明する。
免許・資格科目	5027	介護等体験	田口 久美子／菱田 隆昭／阿久津 勝利	3年	2	学校教師として勤めた経験のある教員と障害児の発達相談に携わっている教員が担当する。	学校現場や福祉の現場での実態の理解を促進する授業である。
免許・資格科目	5028	教職セミナー	柴内 靖／菱田 隆昭／田口 久美子／高梨 哲生	2年	2	教育研究者や教員経験を有する	「教員の職務」や「学校現場の教育実践」の状況を具体的に示しながら、教職課程を主体的に学ぶ姿勢を持たせる授業を展開する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
免許・資格科目	5050	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間	柴内 靖／千葉 昇／森 富子	3年	2	教育研究者や教員経験を有する	「道徳科」「特別活動」「総合的な学習の時間」のそれぞれの具体的な指導事例を示しながら、分かり易い授業を展開する。
免許・資格科目	5051	生徒指導論	柴内 靖	2年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに教育行政等の実務経験を有する	生徒指導の基本や生徒との人間関係作り等を具体的な事例を提示しながら、実践的な指導力が身に付けられるよう授業を展開する。
免許・資格科目	5052	栄養教育実習	布川 美穂	4年	2	国公立の学校において、養成施設校から実習生受け入れの実務経験を有する	実習生に重要な心構えや実習での課題等を実習生と共に考える授業を行う。
免許・資格科目	5053	教職実践演習（栄養教諭）	布川 美穂	4年	2	国公立の学校において栄養教諭としての勤務経験を持った教員、校長及び養護教諭等の経験を有する	学校における栄養教諭の使命や役割などについて実体験を基に授業を展開し教育を行う。
免許・資格科目	5060	日本語教授法	倉八 順子	2年	2	日本国内外での日本語教員の経験を有する	実践現場での問題を解説することを通して、現場に資する実践的教授力を養います。
免許・資格科目	5061	日本語教育教材	倉八 順子	2年	2	日本内外での日本語教育の実務経験を有する	実務経験に基づき授業を行うことを通して、実践的教授能力を育成します。
免許・資格科目	5062	日本語教育実習	倉八 順子	3年	2	日本国内外での日本語教育の実務経験を有する	日本語教育の実践に基づいて演習を行うことを通して、実践的教授力を養成します。
免許・資格科目	5070	学校経営と学校図書館	石橋 幸子	2年	2	東京都の公立小学校で司書教諭として15年の経験を有する。学校の全教職員と児童に関わり、学校図書館を活用した授業を推進した。	学校司書や公共図書館との連携経験も活かし、現代の教育的課題をふまえた具体的で実践的な授業を行う。
免許・資格科目	5071	学校図書館メディアの構成	吉田 昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館メディアの構築と組織化について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5072	学習指導と学校図書館	吉田 昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館の教育支援について、学習指導の視点から、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5074	情報メディアの活用	吉田 昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	インターネットによる情報活用について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5082	図書館概論	吉田 昭	1年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の全体像と類型に応じた特徴について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5083	図書館制度・経営論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の制度と経営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5085	図書館サービス概論	谷一 文子	1年	2	公共図書館司書として、また館長としての実務経験あり。図書館専門企業での実践もある。	優れた図書館サービスを実践している公共図書館を全国的に俯瞰して紹介する。
免許・資格科目	5086	児童サービス論	齋藤 淑子	2年	2	公立図書館の司書専門職として、児童サービスを中心に図書館業務に携わった経験を有する。	子どもの読書や特色ある資料、児童サービスの多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5090	図書館情報資源概論	齋藤 淑子	1年	2	公立図書館の司書専門職、管理職として図書館業務に携わった経験を有する	多様な図書館情報資源とその構築について、具体的な事例を紹介しながら解説します。
免許・資格科目	5091	情報資源組織論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	情報資源組織化の考え方と方法について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5092・5099	情報資源組織演習A	吉田 昭	3年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本目録規則による書誌データの作成について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5093・5100	情報資源組織演習B	吉田 昭	3年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本十進分類法による分類記号の付与、基本件名標目表による件名標目の付与について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5094	図書館情報資源特論	吉田 昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	地域資料や専門資料の現状、情報資源の変化、図書館情報資源の社会的問題について、図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5095	図書館総合演習	吉田 昭	3年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館への進路対策、学外図書館の見学、図書館行事の運営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5096	図書館実習	吉田 昭	3年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館業務の実際について、現場で幅広く体験できる実習を展開します。
免許・資格科目	5110	博物館概論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館に学芸員として勤務した実務経験を有する	実務経験を活かして博物館の全体的な概説、および現代社会における博物館の現状や課題を具体的に解説する。

2022年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】: 経験内容	【実務経験の内容】: 教育内容
免許・資格科目	5111	博物館経営論	井口 崇	2年	2	自治体の教育委員会に学芸員、文化財主事、社会教育主事、博物館長等として勤務。博物館勤務は通算26年。現在は公立博物館の顧問として勤務している。	地域博物館経営に必要な基本事項を実践例を基に提示し、これからの博物館に求められる新しい姿を共に求めていく。
免許・資格科目	5112	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2年	2	公立博物館に学芸員として勤務し、資料データの管理や文化財記録映像制作に関わった実務経験を有する	実務経験を活かして、博物館における情報機器の活用実態や情報公開に関わる法規を解説する。
免許・資格科目	5113	博物館資料論	小野 真嗣	3年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして資料の調査から活用にいたるまでの具体的な方法を指導する科目である。	博物館資料に関する理論と実践の両面からアプローチする教育を行う。
免許・資格科目	5114	博物館展示論	奥田 環	3年	2	大学博物館の職員を兼任している。	その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する科目である。
免許・資格科目	5115	博物館教育論	加藤 紫識	3年	2	公立博物館に学芸員として勤務し、教育普及事業を担当した実務経験を有する	実務経験を活かして生涯学習施設としての博物館教育の方法や活動を具体的事例を挙げながら説明する。
免許・資格科目	5116	博物館資料保存論	加藤 紫識	4年	2	公立博物館に学芸員として勤務し、資料の保存・管理の実務経験を有する	経験を活かして博物館における資料保存の基礎知識を具体的事例を挙げながら解説する。
免許・資格科目	5117	博物館実習 I	加藤 紫識	4年	1	公立博物館に学芸員として勤務し、資料収集・保管・公開(展示企画・運営)などの実務経験を有する	実務経験を活かして、資料取扱いの基礎知識および展示企画・実施を指導する。
免許・資格科目	5118	博物館実習 II (館務実習)	加藤 紫識 / 井口 崇 / 滝口 正哉	4年	2	公立博物館に学芸員として勤務し、資料調査、収集、保存、公開(展示企画・運営)などの実務経験を有する	博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する。
免許・資格科目 集計					90		